

平成20年2月8日

進化と深化

## 「志摩観光ホテル ベイスイート」と「志摩観光ホテル クラシック」

～日本有数の高級リゾート「志摩観光ホテル」が2つのホテルとして10月10日新たなスタート～

近鉄では、現在推進している伊勢志摩事業計画の象徴的プロジェクトとして、半世紀以上の歴史を持つ日本有数の高級リゾートホテル「志摩観光ホテル」をさらに進化させた、新「志摩観光ホテル」の建設を同ホテル敷地内で進めてまいりました。

この度、その新ホテルの名称を「志摩観光ホテル ベイスイート」と決定し、併せてこれまでご愛顧いただいていた既存ホテルを「志摩観光ホテル クラシック」と改称して、10月10日より二館体制で新たなスタートを切ることになりましたのでお知らせします。

新ホテル「志摩観光ホテル ベイスイート」は、全客室およびレストランから伊勢志摩国立公園の情景のシンボルでもある「英虞湾」(ベイ)を望むことができ、また全客室がスイートルームであるという新ホテル最大の特長を表現して名付けました。

既存ホテル「志摩観光ホテル クラシック」は、これまで昭和天皇はじめ多くの賓客をお迎えし、数々の小説の舞台にもなった、国内最高級リゾートホテルとしての誇りと伝統を引継いでいくことを表現しています。

これまでの志摩観光ホテルを進化させた「志摩観光ホテル ベイスイート」と、伝統を深化させた「志摩観光ホテル クラシック」の二館体制により、今後、志摩観光ホテルは、新しい時代やマーケットに対応した最高水準のおもてなしを提供し、伊勢志摩のシンボルとして確固たる地位を築いてまいりたいと考えています。

なお、「志摩観光ホテル ベイスイート」のご宿泊の予約受付は本年4月1日より開始させていただく予定です。



  
SHIMA KANKO HOTEL  
BAY SUITES

  
THE CLASSIC

・新「志摩観光ホテル」

1. 名称およびロゴ

「志摩観光ホテル ベイスイート」(和文表記)



「SHIMA KANKO HOTEL BAY SUITES」(英文表記)



2. ネーミングコンセプト

(1) 「志摩観光ホテル」

名称の最初に「志摩観光ホテル」の名を引き継ぐことで、これまで培われた高級ホテルとしての誇りと伝統をベースとして、その上に新しい時代やマーケットに対応した施設と高水準のサービスを付加していくことを表現しています。

(2) 「ベイ」(=湾)

全客室、レストランが伊勢志摩国立公園の情景のシンボルでもあるリアス式海岸の「英虞湾」(ベイ)に面していることを表現しています。

(3) 「スイート」

全客室(50室)がスイートルーム(約100㎡~200㎡)のホテルであることを表現しています。

3. 施設概要

地上5階・地下1階建て、客室数50室

5階/フレンチレストラン(約100席)、バー・ラウンジ、ライブラリー・バー、屋上庭園

4階/和食レストラン(約80席)、客室

3階/ファンクションルーム(3室)、客室

2階/スパトリートメントルーム、スパ・スイート(3室)、客室

1階/ロビー、スパ(浴場)、ショップ、客室

4. 開業日 平成20年10月10日(予定)

5. ご利用料金 1泊2食50,000円から(1室2名利用の場合のお1人様料金)

6. 宿泊予約受付 平成20年4月1日~(予定)

・志摩観光ホテル（本館）

1．名称およびロゴ

「志摩観光ホテル クラシック」(和文表記)

志摩観光ホテル

クラシック

「Shima Kanko Hotel The Classic」(英文表記)

Shima Kanko Hotel  
THE CLASSIC

2．ネーミングコンセプト

「クラシック」(＝古典の、伝統的な、有名な、典雅な等々)は、ハード面においては高名な建築家、村野藤吾の代表的な作品である木造部の落ち着いた空間を表現しており、ソフト面においては、これまでの伝統ある心のこもったサービスを、引き続き提供していくことを表現しています。

3．施設概要

地上6階・地下1階建て、客室数117室

6階 / 客室

5階 / 客室

4階 / 客室

3階 / 客室

2階 / バー・ラウンジ、売店

1階 / フロント、フレンチレストラン

以上

(参考)



客室内イメージパース



バーラウンジイメージパース